

第2回令和8年6月25日の岩手県沖地震に係る青森県災害対策本部会議
議事録

日時：令和8年6月25日（木）16：32～16：46

場所：北棟2階 災害対策本部会議室

○統括調整部副部長（危機管理局次長。以下「司会」という。）

ただいまから、第2回青森県災害対策本部会議を開催いたします。

初めに、今回の地震の状況と今後の見通しについて、青森地方気象台から御説明をお願いいたします。

○青森地方気象台

青森地方気象台です。

地震の活動状況につきましては、現時点では大きな地震は観測されておりませんが、今後1週間程度、最大震度6強程度の地震に注意してください。

資料の1枚目になりますが、27日までの気象予想について説明いたします。青森県では、明日の26日昼前から明後日27日の明け方にかけて雨となる見込みです。予想される雨量は、26日午後、雷を伴った強い雨になるところがあります。1時間に20ミリの強い雨を予想しております。27日までの総雨量ですけれども、下北と三八上北で50ミリ前後の見込みです。津軽では60ミリ前後となっております。明日の午後、強い雨を予想しており、レベル2土砂災害注意報を発表する可能性がありますので、注意していただければと思います。台風の直接の影響はない見込みです。

次の資料をお願いいたします。こちらは、向こう1週間の気象予報になっております。明日明後日の雨の後は曇りや晴れの天気となる見通しです。

次の資料をお願いいたします。こちらは今回の地震、震度5強以上を観測した、階上町、八戸市、それから三戸町を対象に、災害時の気象支援資料の提供を開始しております。記載のURLから確認できますので、御活用いただければと思います。

最後、報道発表資料ですけれども、こちらは、土砂災害に関する警報等の暫定基準の適用についてのお知らせです。昨年の12月8日青森県東方沖の地震で、県内で10市町村で暫定基準を適用しておりますけれども、今回の地震で、震度5強を観測した三戸町を追加しております。揺れの強かった地域を中心に土砂災害に注意していただければと思います。

気象台からは以上です。

○司会

ありがとうございました。

次に、本日14時現在における災害対策本部の対応状況等について、統括調整部長から説明があります。

○統括調整部長（危機管理局長）

まず、地震の概要でございますが、マグニチュードにつきまして、発表時暫定値6.9とい

うことでしたが、7.2に変更になっております。地震の深さも44キロに変更になっています。

次、お願いします。被害の概要であります。人的被害につきまして、死者はおりません。負傷者が9名、内訳として、青森市が1名、八戸市が4名、東北町が1名、田子町が1名、階上町が2名、いずれも軽傷ということです。建物等被害につきましては、住家が2件、非住家が114件となっております。

次、お願いします。避難につきましては、指示及び避難所の開設とにもごさいません。

110番、119番通報の関係ですが、110番通報が10件、119番通報が29件となっております。

道路の状況につきましては、後ほど県土整備部から御説明いただこうと思いますが、現時点で通行止めが全て解除されています。

休校措置につきましても、後ほど御説明いただきますが、県立学校については6月25日本日現在、15校が休校、明日は1校が休校の予定です。市町村立学校については、本日80校が休校となっております。

次、お願いします。非住家の内訳は御覧のとおりです。

次、お願いします。交通の状況になりますが、こちらも後ほど御説明いただきますが、現時点で運休になってるのが、在来線の大湊線が18時頃まで運休ということです。

次、お願いします。消防本部の対応状況としては、御覧のとおりということになります。

私の方からは以上です。

○司会

次に、各部から対応状況等について説明をお願いします。説明は、被害報の記載順にお願いします。なお、説明は要点を絞ってお願いします。

それでは、まず、こども家庭部からお願いいたします。

○こども家庭部長

こども家庭部です。

当部で所管しております保育所等の被害状況としては15ヶ所となっております。内訳としては、保育所・認定こども園が4ヶ所、いずれも八戸市内。私立学校11ヶ所、私立学校には、内訳書いてますけども、幼稚園4、高等学校5、専修学校2で、計11ヶ所となっております。いずれも外壁、内壁、天井のひび割れ落下ガラス割れ等になっております。

以上です。

○司会

続きまして、交通・地域社会部お願いいたします。

○交通・地域社会部長

先ほど説明もありましたけども、鉄路に関しまして一部運休が生じ、また遅れも、特定の便が大幅に遅れているものもありますけども、基本的には運行再開という方向に向かいました。また、停車した列車内に取り残されていた方々は、健康に大きな支障がない状態で救済を完了しております。

以上です。

○司会

次に、環境エネルギー部お願いいたします。

○環境エネルギー部長

環境エネルギー部です。

停電につきましては、記載のとおり、復旧済みです。

それから、具体の被害があるというわけではございませんが、アスベスト対策でございますが、被害拡大の防止という意味で、全市町村に対し、アスベスト剥離が見られるかもしれませんので、注意喚起をしていただきたいということを依頼しています。

以上です。

○司会

続きまして、健康医療福祉部お願いいたします。

○健康医療福祉部長

医療機関の被害につきましては3件ございまして、十和田市の十和田市立中央病院におきまして、別館のポンプ故障により、水道使用が制限されておりましたが、これが復旧しています。それから、八戸市の松平病院につきましては、調剤機の転倒によりまして、調剤不可となり、休診をしております。同じく八戸市の青森労災病院につきましては、スプリンクラーの配管破損による浸水がありました。ただし、診療には影響がないということです。

福祉施設です。高齢者施設におきまして、3名、軽傷ですけれども、八戸市、田子町、そして階上町、それぞれ1名、軽傷者が出ております。それから、施設、建物の被害ですけれども、高齢者施設につきましては48件、障がい児者施設につきましては、3件の被害があります。

以上です。

○司会

続きまして、経済産業部お願いいたします。

○経済産業部長

商工関係の被害といたしましては、八戸商工会議所をはじめ、4団体から計23件の報告があがっております。誘致企業関係では計6件でございます。被害額等の詳細は確認中です。引き続き情報収集に努めてまいります。

以上です。

○司会

次に、観光交流推進部お願いいたします。

○観光交流推進部長

観光交流推進部です。

県有の施設では、三沢航空科学館が本日臨時休館しました。明日は通常通り開館します。観光施設及び宿泊施設に関しては、建物被害はありません。

以上です。

○司会

次に、県土整備部お願いいたします。

○県土整備部長

県土整備部です。

道路の関係は、八戸市内の沿道でビルの外壁の崩落が、4月に崩落したものが進行していたところがありましたが、現時点までに全て撤去済みです。高速道路の関係は、一時通行止めがありましたけれども、全て解除という状況です。

河川砂防は、河川では、引き続き調査、浅水川でまだ継続中でありますけれど、本日中に終了する予定で、現時点で被害情報なしです。

八戸港に関しては、臨港道路で一部沈下が認められたところがありましたが、交通の影響なしということです。また、コンテナヤード等物流に関しては、物流事業者の皆様にも柔軟に対応いただきまして、今のところ影響なしということで承知しております。

続いて都市計画。上下水道の関係は、今、市町村とやりとりをして、一部、八戸広域と野辺地で水の濁りがあるということで、引き続き調査中ということです。

建築住宅は、調査中と表記してはありますけど、その後進捗しまして、調査完了となっております。被害情報なしということです。

以上です。

○司会

次に、教育部お願いいたします。

○教育部長

休校の状況は先ほど御説明がありましたので、省略いたします。

短縮授業につきましては、県立が1校、市町村立がおいらせ町2校です。それと、建物設備被害の状況ですけれども、県立学校が7校、市町村立学校が2校、社会教育施設が1施設、エレベーターの不具合、窓ガラスの破損、外壁剥離、ライト落下等になっております。

その他、八戸市内の中学生が登校するために家を出た直後に地震が発生し、地震の揺れによりバランスを崩してよろけたところに軽トラックと接触し、救急車で搬送されるということがありました。現在意識はありますが、けがの程度は不明となっております。

以上です。

○司会

次に、警察部お願いいたします。

○警察本部

警察本部です。

14時現在、地震に関連する110番は10件ありますが、人的被害に結びつくものではありません。ヘリコプター、パトカーを用いまして状況の把握等警戒を継続しております。

以上です。

○司会

被害報の報告は以上になります。

この他、報告、補足のある部局はありますか。

次に、関係機関から御説明等ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは本部長から指示事項があります。

○本部長（知事）

私からは7点あります。

まず1つ目は、特に市町村と連携して、被害の全容把握と、復旧の見通しの整理ということをお願いしたい。

2点目ですが、先ほど气象台からもあったとおり、明日から雨の予報があります。避難ニーズが生じる可能性もありますので、市町村の避難所開設判断等、そういったところにも支援をしていただきたい。

3点目ですが、今後、同じような強い揺れを伴う地震に注意が必要だということで、二次被害の防止にも、徹底をしていただきたいと思います。

4点目ですが、雨、それから防災気象情報を十分に各部局で注意していただいて、先手の点検、注意喚起、応急対応を行ってください。

5点目ですが、県民の皆様に対しては、余震への備え、それから危険箇所への接近防止、雨への備えについて、具体的で分かりやすい情報発信を行ってください。特に、様々なSNSのツールがありますので、お願いします。また、メディアの皆さんにもその旨お願いを申し上げます。

6点目ですが、各部局については、把握した情報、被害情報、対応状況、課題、支援ニーズ、これは速やかに災害対策本部と共有をしてください。

最後、7点目ですが、国、警察、消防、自衛隊をはじめ関係事業者との連携を維持し、必要な支援要請を直ちに対応できる体制をとっていただきたいと思います。

以上、私から7点について指示いたします。

○司会

以上をもちまして、第2回青森県災害対策本部会議を終了いたします。